



2026年5月13日

各 位

会 社 名     ダイワボウホールディングス株式会社  
代表者名     代表取締役社長             西村 幸浩  
                  (コード番号 3107 東証プライム市場)  
問合せ先     I R広報室長                     山田 哲也  
  (TEL 06-7739-7300)

## 当社および子会社の商号変更ならびに当社の定款の一部変更に関するお知らせ

ダイワボウホールディングス株式会社（以下「当社」といいます。）は、本日開催の取締役会において、当社の商号変更および当社定款の一部変更を行うこと、ならびに当社の連結子会社であるダイワボウ情報システム株式会社の商号変更を行うことを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社の商号変更は、2026年6月26日開催予定の第116回定時株主総会において定款一部変更が承認可決されることなどを条件としております。

### 記

#### 1. 商号の変更について

##### (1) 新商号

MUSUBITE 株式会社（発音：ムスビテ株式会社、英文表記：MUSUBITE Inc.）

##### (2) 変更予定日

2027年4月1日

##### (3) 変更の理由

当社は、1941年に紡績業を主たる事業として発足し、その後、繊維事業、産業機械事業、現在の主力事業であるITインフラ流通事業へと事業領域を拡大してまいりました。2009年にはホールディングス体制へ移行し、商号を「ダイワボウホールディングス株式会社」に変更するなど、事業構造の改革を継続的に推進してきました。

その後、2024年には、事業ポートフォリオ最適化の一環として、繊維事業の事業価値最大化を図るため、繊維事業を担う大和紡績のグループからの独立化を実行しました。これを機に、当社グループの新たな飛躍およびコーポレート・ブランドの再構築に向け、グループの存在意義や目指す姿をあらためて明確化する中で、商号の変更を決定したものです。

#### (4) 新商号に込めた想い

「MUSUBITE」とは、「結び手」を意味する造語です。

「MUSUBITE」という新商号には、さまざまな社会活動から構成されるバリューチェーン（価値連鎖）の「結び手」となり、新たな価値を創造し続ける企業グループでありたいという当社グループの強い意志を込めました。

当社グループは、2023年11月に自らの存在意義である「パーパス」を以下のとおり定めました。

「バリューチェーンで人をつなぐ、社会をつなぐ、未来へつなぐ」

ビジネスに携わる人々、企業、地域社会をつなぎ、結びつけることが当社グループの存在意義だという考えのもと、事業ポートフォリオの見直しやITインフラ流通事業の拡大などに取り組んでまいりました。

私たちは、こうした活動を通じて生み出された価値を足し合わせるだけではなく、それぞれの価値をつなぎ合わせ、より大きな価値へと高め、強固に連鎖させる「結び手」でありたいと考えています。「つなぐ」ことで仕組みを支え、「むすぶ」ことで絆を強める。この両面を備えた質の高いバリューチェーンを目指してまいります。

社会がどのように変化しても、その変化を生み出す真ん中には、必ず「人」がいます。人とテクノロジーを、人と価値を、人と人とを結びつける。その大切な役割の担い手であり続けることを、新商号「MUSUBITE」に託しました。

事業環境や価値観の変化をとらえながら、私たちは「MUSUBITE（結び手）」として、しなやかに、そして力強く、より豊かな未来社会の実現に貢献してまいります。

## 2. 子会社の商号の変更について

当社の連結子会社であるダイワボウ情報システム株式会社についても、本日開催の取締役会において、株主総会決議および関係当局の認可などを条件として、以下のとおり商号を変更することを決議しましたので、あわせてお知らせいたします。

なお、当社の連結子会社である株式会社オーエム製作所をはじめとするその他のグループ会社については、本件に伴う商号変更を行いません。

#### (1) 新商号

DIS 株式会社（発音：ディーアイエス株式会社、英文表記：DIS CO., LTD.）

#### (2) 変更予定日

2027年4月1日

### (3) 新商号に込めた想い

ダイワボウ情報システム株式会社は、このたびの商号変更により、これまで愛称としてステークホルダーの皆さまに長年親しんでいただいた「DIS」を、正式な商号として採用いたします。

新商号「DIS 株式会社」は、これまでの「Daiwabo Information System」の略称という位置づけにとどまらず、次の3つの言葉に、私たちが大切にしている価値観と、これからの決意を込めたものです。

Delightful (歓びあふれる)

Ideas (アイデア)

&

Solutions (ソリューション)

ITの可能性を最大限に引き出し、日本全国47都道府県の地域社会をより豊かに、より元気に、その活性化に貢献していくという強い想いを、この新商号に託しています。

これまでIT関連製品の卸売事業を通じて培ってきた「地域密着」という独自の強みと、柔軟かつスピーディーな顧客対応を実現する「仕組み」を土台として、今後は単なる製品・サービスの提供にとどまらず、各地域の課題に対してお客様と共に向き合い、その解決と新たな価値の共創をプロデュースする存在になることを目指します。

AIやデジタル技術が急速に進化する今だからこそ、ITがもたらす驚きや楽しさを通じて、ワクワク感や笑顔、歓びをお客様や地域の皆さまと共に生み出していきたいと考えています。

このような想いを凝縮した新商号「DIS」を旗印に、従業員一人ひとりがその想いを体現し、当社グループ全体の成長と企業価値向上に貢献してまいります。

## 3. 当社の定款の一部変更について

### (1) 変更の理由

#### ア 商号の変更

当社は、上記「1. 当社の商号変更について」のとおり、商号を「MUSUBITE 株式会社 (英文表記: MUSUBITE Inc.)」へ変更いたします。これに伴い、現行定款第1条(商号)に関する規定の変更を行うものといたします。

#### イ 目的の変更

当社及び子会社の事業の現状に即し、事業目的の明確化を図るため、現行定款第2条(目的)に事業目的を追加・削除するものといたします。

## (2) 変更の内容

変更の内容は別紙のとおりです。

なお、この定款変更の効力発生日は、附則を設け 2027 年 4 月 1 日とし、効力発生日経過後にこれを削除するものといたします。

## (3) 日程

定款変更のための株主総会開催日	2026 年 6 月 26 日 (予定)
定款変更の効力発生日	2027 年 4 月 1 日 (予定)

## 4. 今後の見通し

本件に伴う当社グループの連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。今後、業績予想に重要な影響が生じることが判明した場合には、速やかに公表いたします。

## 5. その他

新商号への変更にあわせて、当社グループはコーポレートロゴおよびコーポレートカラーを刷新する予定です。詳細は、当社ウェブサイトや決算説明資料などを通じて別途お知らせいたします。

なお、本件による本社所在地、上場市場、証券コード、単元株式数および事業内容などの変更はございません。

以上

【別紙】

定款変更の内容（新旧対照表）

（下線は変更部分）

現 行 定 款	変 更 案
<p style="text-align: center;">第1章 総 則</p> <p>第1条（商 号）            当社は、<u>ダイワボウホールディングス株式会社</u>と称し、英文では、<u>Daiwabo Holdings Co., Ltd.</u>と表示する。</p> <p>第2条（目 的）            当社は、次の事業を営むこと、ならびに次の事業を営む会社およびこれに相当する事業を営む外国会社の株式もしくは持分を保有することにより、当該会社の事業活動を支配、管理することを目的とする。</p> <p>（1） <u>各種の繊維工業品の製造、加工および販売</u></p> <p>（2） <u>電子機器、電気機器、通信機器およびその関連機器の販売、賃貸、保守、補修ならびにその周辺消耗品等の販売、情報処理関連中古機器・中古部品の購入、修理、販売業務</u></p> <p>（3） <u>情報処理に関するシステムの開発および販売、情報処理サービスおよびデータ管理の受託ならびに電気通信事業法に基づく電気通信事業</u></p> <p>（4） <u>インターネット等の情報通信システムによる通信販売、電子商取引の仲介、電子商取引でする店舗の経営および情報提供サービス</u></p>	<p style="text-align: center;">第1章 総 則</p> <p>第1条（商 号）            当社は、<u>MUSUBITE 株式会社</u>と称し、英文では、<u>MUSUBITE Inc.</u>と表示する。</p> <p>第2条（目 的）            当社は、次の事業を営むこと、ならびに次の事業を営む会社およびこれに相当する事業を営む外国会社の株式もしくは持分を保有することにより、当該会社の事業活動を支配、管理することを目的とする。</p> <p style="text-align: center;">&lt; 削 除 &gt;</p> <p>（1） <u>コンピュータ、周辺機器、電子機器、電気機器、通信機器およびその関連機器の販売、賃貸、保守、補修ならびにその周辺消耗品等の販売、情報処理関連中古機器・中古部品の購入、修理、販売業務</u></p> <p>（2） <u>コンピュータソフトウェア、情報処理に関するシステムの開発および販売、情報処理サービスおよびデータ管理の受託ならびに電気通信事業法に基づく電気通信事業</u></p> <p>（3） （現行どおり）</p>

現 行 定 款	変 更 案
(5) 各種機械・器具・装置の設計、製造、販売、設置、施工およびこれらの技術・情報の販売ならびに各種鋳造品・特殊鋼の製造、販売	(4) (現行どおり)
(6) 医薬部外品・医療機器・医療用品・健康器具の製造および販売	(5) (現行どおり)
(7) 合成樹脂およびその成型品ならびに化学工業品の製造、加工、販売	(6) (現行どおり)
(8) <u>生化学品および食品の製造、加工、販売</u>	< 削 除 >
(9) 土木・建築の設計、施工、監理、請負ならびに電気工事業、電気通信工事業	(7) (現行どおり)
(10) <u>観光宿泊施設・飲食店・ゴルフ場・スポーツ施設・駐車場・ガソリンスタンドなどの経営ならびに不動産の売買、賃貸借および管理</u>	(8) <u>ガソリンスタンド・駐車場などの経営ならびに不動産の売買、賃貸借および管理</u>
(11) 有価証券の保有、運用、売買ならびに金銭の貸付、債権の売買、債務の保証・引受に関する業務	(9) (現行どおり)
(12) 集金・支払・計算事務代行業務	(10) (現行どおり)
(13) 損害保険代理業および生命保険の募集に関する業務	(11) (現行どおり)
(14) 労働者派遣事業、採用・人事・教育・庶務等に関する業務の受託、 <u>コンピューター</u> 関連の教育業務および経営コンサルティング業務	(12) 労働者派遣事業、 <u>有料職業紹介事業</u> 、採用・人事・教育・庶務等に関する業務の受託、 <u>コンピューター</u> 関連の教育 業務および経営コンサルティング業務
(15) 各種印刷物・出版物の企画、編集、制作、発行および販売ならびにインターネットホームページの企画、制作	(13) (現行どおり)
(16) 倉庫業および <u>貨物運送取扱事業</u> 、貨物軽自動車運送事業、一般貨物自動車運送事業ならびに梱包荷役作業、梱包材料の販売	(14) 倉庫業および <u>貨物利用運送事業</u> 、貨物軽自動車運送事業、一般貨物自動車運送事業ならびに梱包荷役作業、梱包材料の販売

現 行 定 款	変 更 案
<p data-bbox="193 176 411 215">&lt; 新 設 &gt;</p> <p data-bbox="193 230 767 268"><u>(17)</u> 前各号に付帯または関連する事業</p> <p data-bbox="165 338 384 376">&lt; 新 設 &gt;</p>	<p data-bbox="842 176 1259 215"><u>(15)</u> 産業廃棄物再生処理業</p> <p data-bbox="842 230 1142 268"><u>(16)</u> (現行どおり)</p> <p data-bbox="810 338 900 376"><u>(附則)</u></p> <p data-bbox="810 392 1342 430"><u>第 1 条 (商号および目的変更の時期)</u></p> <p data-bbox="842 448 1433 591"><u>定款第 1 条および第 2 条の変更は、2027 年 4 月 1 日に効力が生じるものとする。</u></p> <p data-bbox="810 607 1437 750"><u>2 本条は、定款第 1 条および第 2 条の変更の効力発生日経過後にこれを削除するものとする。</u></p>